



- 特集 新年度予算決まる p2~6
- 市政のここが聞きたい p7~17
(市政一般質問)

FUKAYA

総合計画から見た主な新年度予算

新年度
予算決まる



令和2年深谷市議会第1回定例会
2月21日から3月17日まで

令和2年度の一般会計当初予算は、516億7,205万7千円で、前年度に比べ22億3,364万7千円（4.1%）の減額となりました。新庁舎整備事業及び消防分署耐震化事業の事業進捗などが減額の主な理由です。

5つの主要プロジェクトを展開

令和2年度は、第2次深谷市総合計画前期基本計画の中間年にあたります。計画前半の取り組み結果の検証と事業の見直しにより更なる効率的・効果的な施策の推進を図るため、以下の5つのプロジェクトによる各種施策の展開を図ります。



出産・子育て 安心ふかや プロジェクト

母子健康包括支援事業…… 9,689万3千円
学力向上推進事業…… 1,635万4千円
ハッピーエンゼル支援事業…… 950万円

シニアが輝くふかや プロジェクト

健康づくり推進事業…… 823万2千円
高齢者自立支援事業…… 1,680万円
健康マイレージ事業…… 475万9千円

暮らし安心ふかや プロジェクト

防災機能強化事業…… 561万8千円
防犯のまちづくり支援事業…669万5千円
空き家対策事業…… 492万6千円

魅力発信！知って見て 好きになるふかや プロジェクト

シティセールス推進事業 … 2,147万7千円
協働のまちづくり推進事業… 402万5千円
イメージキャラクター活用推進事業 …… 1,158万円

花園IC拠点発！ 元気な産業ふかや プロジェクト

産業価値向上事業…… 4億7,958万7千円
観光振興事業…… 3,449万6千円
特産物PR事業…… 442万2千円

大きな事業が同時進行 (令和2年度)

中央土地区画整理事業 8億381万5千円



渋沢栄一政策推進事業 2億6,662万1千円



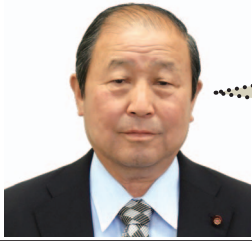
産業価値向上事業 4億7,958万7千円



ふかや花園駅前土地区画整理事業及び
産業拠点推進事業 15億9,408万7千円

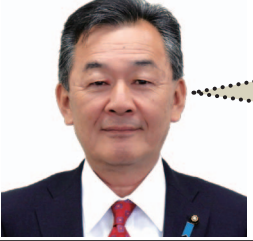


予算特別委員会
委員長 仲田 稔



議長を除く議員23名で審議しました。2日間の予算
審査で審議項目は133項目。

議長
清水 健一



令和2年度、当初予算の審査を、予算特別委員会を設置
し、施政方針との整合性や財政運営の健全性、新規事業
の費用対効果、各事業の効率性を含め、集中審議を行
いました。

●都市整備

深谷駅施設管理運営事業

- Q** 深谷駅は、深谷市の玄関口でありドラマ館などが
できれば、深谷駅を利用して観光客も増加する。
深谷駅のトイレの利用者も多くなるが、トイレ設備
が古いので、リノベーション等が必要ではないか。
- A** 深谷駅は平成30年度から3カ年計画で建物の耐久
性や安全対策などを優先的に大規模改修を実施して
いる。また、駅北口のトイレの設備は古くなって
いるが毎日清掃をしており、今後、駅の改修につ
いて、トイレも含め老朽化の程度や利用者の安全
性、利便性など優先順位をつけ進める。

道路新設改良事業

- Q** 道路新設改良事業費や工事延長距離が、年々減
っているがなぜか。
- A** 用地買収や物件移転補償が必要な路線、件数が
減少しているため、その予算が減額となった。
また、延長距離は、工事に投入する金額に変更は
ないが、工事単価の上昇、舗装幅の広い道路工事
などのため、距離が減少している。

スマートIC整備事業

- Q** 関越自動車道寄居パーキングのスマートICは、い
つ開通するのか。
- A** 下り線については、昨年3月に開通している。上
り線については、用地の取得も完了し、今年2月
から工事を開始しているが、工事に1年程度要す
ため開通の見通しは、たっていない。

●教育

コンピュータ教材整備事業

- Q** 現在の整備状況と整備計画は。
- A** 現在の整備状況は、全体で1,330台で、5.7人に
1台の割合である(全国平均5.4人・埼玉県平均
7.4人)。今後、GIGAスクール構想との関連で、国
の補助金も活用しつつ、1人1台の体制に段階的
に整備する計画である。
- Q** ICT支援員の活用とは。
- A** コンピュータを利用した授業において、教員を補
助する要員である。市で8名の採用を考えており、
各クラスの情報を学校全体、他校との問題の共有
化や、事例の集約などに活用できると考える。

ふるさと教育推進事業

- Q** 前年度に比べて約500万円増額している理由は。
- A** 「渋沢栄一翁 ころざし読本～深谷の心を紡ぐ
～」を作成しており、この印刷製本費の増額であ
る。また、この事業ではジュニアボランティアガイ
ドを育成し、論語の里で啓し顕彰活動を通じ、子
どもたちの地域貢献と郷土愛を育む活動を展開し
ている。

川本複合施設建設事業

- Q** もくせい館に川本図書館の機能を移すのか、公民
館にある図書館的なものを整備する予定なのか。
- A** もくせい館の場所に、もくせい館と支所、図書館、
公民館の機能を併せもつ施設を建設する。



国が策定した構想で、
子供たちの未来を見据
え、児童生徒向けの学
習用端末と、高速大容
量の通信ネットワーク
を一体的に整備するも
の。具体的には、
児童生徒1人に1台の
学習用端末と、クラス
全員が一度にアクセス
しても利用できる通信
環境を整備するもので
す。

GIGAスクール
構想とは

●福祉

生活困窮者自立支援事業

- Q** 新規事業の子ども学習・生活支援事業未来応援
教室「ばるスタ」とは。
- A** 対象者は生活保護、生活困窮者世帯・就学援助世
帯・児童扶養手当受給世帯などの中学生、高校生
及び高校中退者、及びその保護者の方々である。
内容は①学習支援として公共施設などを活用し学
習教室を開催して学力の底上げと高校中退防止
を図る。②学習教室を子供の居場所として提供
し、イベントなどを通じて参加者同士の交流を深
めることを支援する。③生活改善支援として家庭
訪問などによる子供の生活習慣の見直しや、親子
間のコミュニケーションなどの改善を行う。
事業は業務委託として、3年間は同一の事業者で
実施する。また、選定については、公募型プロポー
ザルを実施して、本年2月に一般社団法人「彩の
国子ども・若者支援ネットワーク」を受託候補者に
決定している。

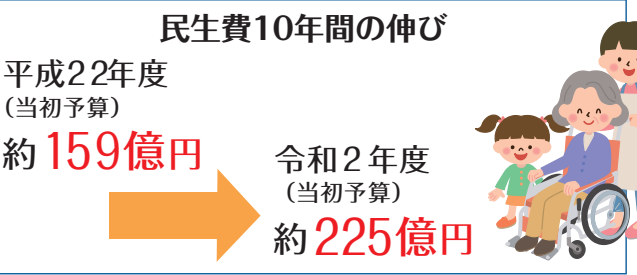
健康づくり推進事業

- Q** 健康づくり推進事業の予算の増額の内容は。
- A** 本事業は、市民の健康づくりを推進するために特
に歩くことを始めとする運動実践及び野菜摂取を
中心とした食育を重点テーマとし取り組んでいる
ものである。これを強化するため、栄養指導を目
的とした食生活改善支援アプリの導入や、官民協
働の健康づくり支援の取り組みとして健康情報誌
を発行するなどの経費として増額した。

予算審議
(特別委員会で集中審議)

●総括

- Q** 人件費が大幅に増額となった要因は。
- A** 一番大きな要因は、会計年度任用職員制度への
移行に伴い、今まで賃金として計上していたもの
を、令和2年度から人件費として計上したためで
ある。
- Q** 合併特例債の発行可能残額及び利用計画は。
- A** 発行可能残額は、令和2年度末時点で9億7,190
万円の見込みである。また、今後の活用について、
令和7年度までの活用期限を見据え、補助や他の
起債メニューも総合的に勘案し、全体として適切
な財源対策を講じる中で活用していく。
- Q** 合併特例債より有利な市債はあるのか。
- A** 防災意識の高まりもあり、緊急防災・減災対策事業
債という、地方債の充当率100%、地方交付税の
算入率70%というものである。
- Q** 財政計画で示された歳出部分と今回の予算との
相違点は。
- A** 財政計画は、決算統計で用いる普通会計で整理
し、歳入歳出ともに過去の動向等を考慮し、決算
見込みで推計している。当初予算編成は、この財
政計画を踏まえた上で編成しているが、主に財政
計画策定時点において補足できない変動要因等
が生じたことなどに伴い相違が生じている。



障害者福祉、高齢者
福祉、児童福祉、母子
福祉、生活保護などの
事業に要する経費です。
国民健康保険・後期高
齢者医療の特別会計、
介護保険の事務を運営
している大里広域市町
村圏組合への負担金支
出も含まれます。
社会保障費の伸びを
表し、年々増額傾向に
あります。

民生費とは



市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧 (通告順)

加藤 利江……………P7

- ・深谷市の観光行政
- ・公園のトイレ
- ・原郷上野台線

中矢 寿子……………P8

- ・LGBTに関わる取り組み
- ・学校における働き方改革推進
- ・子どもの貧困対策計画

柴崎 重雄……………P8

- ・新型コロナウイルス
- ・渋沢栄一翁関連
- ・深谷市立幼稚園

五間 くみ子……………P9

- ・幼児教育・保育

富田 勝……………P9

- ・施政方針

小嶋 隆……………P10

- ・川本複合施設建設
- ・災害復旧と防災対策

三田部 恒明……………P10

- ・空き家対策事業
- ・緊急浸透推進事業
- ・道路の橋梁等の老朽化対策

田口 英夫……………P11

- ・幡羅官衙遺跡
- ・公民館・生涯学習センター

馬場 茂……………P11

- ・産業価値向上事業
- ・農業振興

湯本 哲昭……………P12

- ・深谷市の農業全般

鈴木 三男……………P12

- ・高齢者や障害者の緊急対策
- ・コミュニティバスくるリン

佐久間 奈々……………P13

- ・花園IC拠点整備プロジェクト
- ・入札のあり方
- ・新型コロナウイルス対策

武井 伸一……………P13

- ・渋沢栄一翁
- ・大雨対策
- ・新型コロナウイルス

石川 克正……………P14

- ・渋沢栄一翁とまちづくり

村川 徳浩……………P14

- ・ふかやeパワー（ふっかちゃんでんき）

茂木 一郎……………P15

- ・岡部浄水場
- ・中津市との交流

今井 慶一郎……………P15

- ・小学校児童の通学用ヘルメット
- ・公共施設等総合管理計画及び、公共施設適正配置計画
- ・公共施設の有益な利用

福島 秀樹……………P16

- ・渋沢栄一顕彰事業
- ・「福祉の街づくり」深谷市を目指して
- ・高齢者の移動支援

高田 博之……………P16

- ・上敷免煉瓦工場跡の文化財公開
- ・渋沢栄一政策推進事業
- ・新型ウイルス発生

永田 勝彦……………P17

- ・深谷市発行の地震ハザードマップ
- ・空き家（空き店舗）
- ・某深谷市企業による法令順守を逸脱した行為による健康被害
- ・川本中学校グラウンド復旧工事

スマートフォンなどをお持ちの方は、氏名の下のQRコードを専用アプリで読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

Q

御朱印帳に捺印してもらえらる寺社仏閣をPRしたら

A

寺社仏閣も重要な観光資源になると認識している

加藤 利江

利江

スマホは
こちらから



現在御朱印帳に捺印してもらえらる事を趣味にしている方々が大変増えてるので寺社仏閣めぐりを観光の一環にしたかどうか。

御朱印帳に捺印してもらいう事を目的に寺社仏閣めぐりをする方が全国的に増えており、市としても重要な観光資源の一環と認識している。行政のできる範囲でPRに努めたい。

下郷地区の公園と幡羅遺跡について。

市では、子供たちや地域の方々が、憩いの場や賑わいの場として活用できる公園整備と、国史跡に指定された幡羅遺跡の保存活用について、総合的に検討していく。

原郷上野台線についてー

アンダーパスの安全性について確認したい。

アンダーパスが他の交差形式に比べ優れている点としては、1点目として列車事故の心配がなくなる点である。踏切事故や、オーバーパ



柴崎公園のトイレ

公園のトイレについてー
柴崎公園のトイレが汚い。
随時修繕等を行い美化を図る。

スからの落下物の懸念もないことから、鉄道側にとっては最も安全な構造である。2点目として地震に対する優位性、3点目として冬季の路面凍結に對しメリットがある。その他地元の皆様から計画の再考を強く求められた。市ではこれら要望に沿った形でオーバーパスからアンダーパスに変えた。

・防災

防災対策推進事業

Q 県河川の洪水想定区域の公表及び深谷市のハザードマップの公表は。

A 県河川の洪水想定区域は、本年5月に公表される予定である。国・県の河川浸水想定区域を踏まえ、令和2年より2カ年の予定で、地域防災計画の改定を進めている。改定されたハザードマップを令和3年以降、市民へ配付できるよう考えている。

常備消防車両購入事業

Q 深谷消防署救助工作車の導入年度等の状況は。

A 救助工作車は、特別救助隊員が乗車する、人命救助に特化した資機材を約100種類積載した車両である。深谷消防署の救助工作車は、平成17年3月に配備された。令和2年度末に、導入から15年を超える車両となり、更新時期を迎えるため予算計上した。

・産業

産業価値向上事業

Q 約2億5千万円の増額の詳細は。

A 産業価値向上事業は、野菜を楽しめるまちづくりの推進に関する取組、アグリテック集積の推進に関する取組、地域通貨の導入の推進に関する取組及びふるさと納税で構成している。主な増額の内容は、地域通貨導入の実証実験に係る拡充により約2億3,800万円、また新たにアグリテックの導入助成費用補助金の創設により約1,250万円などである。

工場等立地促進事業

Q 対象企業数は何社か。

A 令和元年度の対象企業数は5社で、投資固定資産額の合計は約121億円、令和2年度の対象企業数は4社で、投資固定資産額の合計は約186億円である。令和元年度と比べて1社減少したが、投資固定資産額は65億円増加している。

3月定例会 議案に対する各議員の賛否（一部掲載）

会 派 名 (※)	深谷同志会								深政クラブ		深和会	公明党	共産党	無党派		審議結果											
議 員 名	小嶋隆	福島秀樹	今井慶一郎	富田勝	茂木一郎	田口英夫	角田義徳	清水健一	柴崎重雄	馬場茂	武井伸昭	湯本哲昭	石川克正	松本政義	永田勝彦		高田博之	仲田稔	三田部恒明	五間くみ子	中矢寿子	佐久間奈々	鈴木三男	村川徳浩	加藤利江		
議 案																											
学童保育室条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
花植木公設地方卸売市場条例の一部改正	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
農業集落排水処理施設条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決		
下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
営住宅管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
財産の無償譲渡について(教育庁舎)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
公の施設の相互利用に関する協議	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
工事請負契約の変更契約の締結(新庁舎建設工事)	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
工事請負契約の変更契約の締結(原郷上野台線)	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
工事施行協定の締結(東日本旅客鉄道株)	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
工事請負契約の締結(ふかや花園駅前土地区画整理事業)	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結(幼稚園建設工事)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和元年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決
令和2年度ふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決		

※会派名は、共産党は日本共産党です。 ※議長は可否同数のみ採決に参加します。 ※○は賛成、×は反対です。

Q

「LGBTの啓発活動についてどう考えるのか」

A

正しい知識と理解の啓発に積極的に取り組んでいく

中矢 寿子

スマホは
こちらから



整備に取り組んでいく。

東京オリパラを目前に、深谷市としても国際社会で胸を張れる多様なあふれる街づくりを目指して、パートナーシップ制度の導入を考えるとどうか。

市は「一人ひとりの人権・個性が尊重されるまち」を基本理念としている。制度の導入については、県の実態調査や国・県の動向など注視しながら調査研究をしていく。

―学校における働き方改革を問う―

学校における在籍等時間上限を踏まえた業務の適正化を徹底した働き方改革に対し、どのように推進し支援をしていくのか。

具体的な支援として、人的な支援に併せて学校支援システムの構築等、教職員が休暇を取りやすい環境整備に努めている。また、学校行事や教育活動の見直し等、教職員の負担軽減にも取り組んでいる。今後とも国や県の方針を踏まえ、教職員一人一人が持てる力を発揮できる環境

エル・ジー・ティー
LGBTってなに？

L	レズビアン Lesbian (女性の同性愛者、女性を好きになる女性)
G	ゲイ Gay (男性の同性愛者、男性を好きになる男性)
B	バイセクシュアル Bisexual (両性愛者、両方の性を好きになる人)
T	トランスジェンダー Transgender (心の性と体の性が一致しない人)

の頭文字から作られた言葉で、性的少数者(セクシュアルマイノリティ)の総称です。

Q

新型コロナウイルス感染について

A

国・県等と協議し対応していく

柴崎 重雄

スマホは
こちらから



新型コロナウイルス感染症流行による市内状況と消毒剤、マスク、医療機関等の保健防疫体制について聞きたい。また、ウイルス感染のマニュアルの計画について聞きたい。

国・県の情報提供・動向により市内状況に対応する。予防としての消毒剤は公共施設の入口等に設置しマスクは長時間の対面会場や保育園等で配布している。医療機関は「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」に基づき、国・県において体制の整備を進めている。また、マニュアルの計画については、平成26年に策定された「新型インフルエンザ等対策行動計画」を準用したい。

―大河ドラマ「青天を衝け」―

深谷市推進協議会について

大河ドラマ「青天を衝け」に関連して、①協議会産業振興部会の役割と取り組み。②ドラマ館入場料。③ロケマークの経済効果。④渋沢栄一記念館の整備計画について聞きたい。



なかんち
旧渋沢邸「中の家」

Q

子どもの教育・保育の推進体制を見直すべきでは

A

市民ニーズを捉え、最適な体制を検討していく

五間 くみ子

スマホは
こちらから



―新・放課後子どもプランの―

今後は―

子ども・子育て支援計画における幼児教育・保育の方途であるが、保育は更なる民営化、幼児教育は公立の保育サービスの拡大としている。少子化が進む中で、過大なサービスの量を見積もりすぎではないか。

保育園については、私立の方が財政的に有利であり、公立では、保育士を集約することにより保育サービスを充実させることから民営化を進めている。幼稚園については、多様化する保護者のニーズに応えるため、かねてから検討してきた保育サービスを実施し、幼児教育の充実を図っている。保育園や幼稚園の選択の幅を広げる計画である。実績による見直しをしていきたい。

就学前の幼児について、子ども未来部で所掌してはどうか。

変化する市民ニーズを的確に捉え、市にとって最適な組織体制はどうか、検討していきたい。



「平日の放課後子ども教室」
モデル校 大寄小学校

国が示す目標を達成するため、平日の放課後子ども教室の展開は。

大寄小学校をモデル校とし、その成果を踏まえ、令和6年度までに全校で実施していく。

学童保育と放課後子ども教室は、余裕教室を利用し事業を行っていくとしているが、連携は大丈夫か。

子ども未来部と教育委員会、各学校でこれまで以上に調整し、対応していきたい。

Q

第2の花園―C拠点整備事業として工業系の誘致は

A

計画的な土地利用の誘導に向け研究していく

富田 勝

スマホは
こちらから



非常に困難であるが、社会経済情勢等を踏まえて調査、研究していく。

―子どもの居場所づくり―

埼玉県では、県内すべての小学校区800カ所に子ども食堂を設置する目標を掲げているが、令和2年度の深谷市施政方針では示されていない。今後の取組は。

市内では3団体が子ども食堂の運営をしており、市では公民館の貸し出し、開催チラシの配布、助成金の情報提供など今後も関係各課が連携して支援に取り組んでいく。



Q

川本複合施設建設計画について

A 工事完成年度は令和5年度中

Q 今後の計画は。

A 設計年度は令和2年度途中から約1年、建設年度は令和4年度から約1年半、工事完了年度は令和5年度中を予定している。

Q 駐車場及び進入路の対応は。

A 今後、設計の段階で検討する。

Q もくせい館のどのような機能を残すのか。

A もくせい館の機能については、入浴、カラオケ、各種交流スペース等の設備を持ち、交流、健康づくりの場としての側面、青少年、レクリエーション活動などの側面を有している。公民館事業とともに類似する機能の統合再編を検討し、充実した施設として計画を進めていく。

Q 川本公民館及びもくせい館の利用者数は。

A 川本公民館利用者数は、38,534人、1日に換算すると105人となっている。もくせい館の利用者数は1日平均163人となっている。駐車場は4月以降北側、南側を



もくせい館

小嶋 隆

スマホはこちらから



合わせて125台が可能である。

Q 災害復旧と防災対策について

A 川本中学校グラウンドの復旧対策について。

A 浸食されたグラウンド約2万1千平方メートルに舗装（厚み10センチメートル）などを行う。

Q 川本中学校グラウンドの移転は。

A 移転については、基準に基づき検討したが、場所の選定は難しい状況である。今後についても、この件について引き続き検討を行っていく。

Q

DIY型賃貸借導入を検討すべきである

A ニーズ、効果、周知の必要性など検証・研究する

三田部 恒明

スマホはこちらから

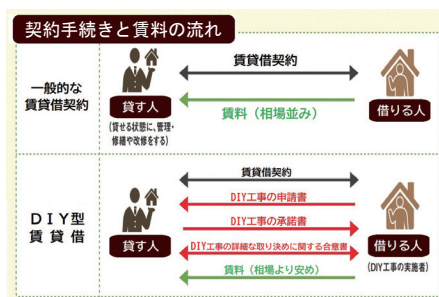


きる事から、制度確定後、活用を検討していく。

Q 個別補助制度創設への対応は

A 令和2年国予算で道路の橋梁等の老朽化対策として個別補助制度が創設される。長寿命化修繕計画を策定公表し位置付けられた事業を支援する。対応について伺う。

A 社会資本整備交付金を活用し財源確保に努めているが個別補助制度へと移行する。国・県からの情報を注視し適切に対応していく。



Q

幡羅官衙遺跡の今後の展開は

A 幡羅官衙遺跡群保存活用計画を策定し、事務を進める

田口 英夫

スマホはこちらから



Q 一昨年6月の一般質問以降、検討した内容について伺いたい。

A 現地に説明板、幡羅公民館や幡羅小学校にミニ展示コーナー、シンボジウム等を開催した。今年度からは、適切に保存管理するための「史跡幡羅官衙遺跡群保存活用計画」の策定に取り組んでいる。

Q 幡羅官衙遺跡群をミニチュアで再現し、古代の役所跡をイメージするのも夢があるのでは。

A 遺跡の模型を活用することも良いことだと考える。活用計画策定委員会の中で検討していく。

Q 芝生などを張り、子どもたちが自由に遊べるような広場としての整備はどうか。

A 保存を前提としての整備であり、市民にとって憩いの場となるような広場としての整備活用を、検討していく。

Q 公民館の利用促進について

A 全国的に見ても素晴らしい施設



幡羅遺跡のマスコットキャラクター
ハラくん

を持つ公民館・生涯学習センターをもっとPRしていくべきではないか。

A 深谷市の公民館の素晴らしいさを広くPRする方策を検討、実施する。

Q 子どもたちや学生の利用をもっと促進していくべきではないか。

A 今年度は新たに卓球用具やバドミントン用具の無料貸し出し等、家族や友人同士で気軽にスポーツできる環境を整えた。また、会議室などが空いている時間には、学習室として利用できるような仕組みづくりを検討し、幅広い利用を促進していく。

Q

DIY型賃貸借導入を検討すべきである

A ニーズ、効果、周知の必要性など検証・研究する

三田部 恒明

スマホはこちらから

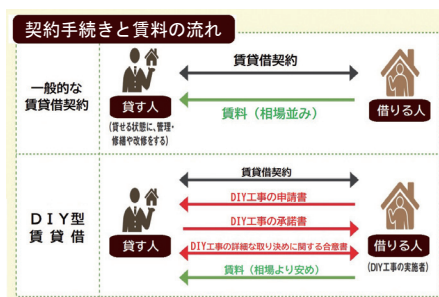


きる事から、制度確定後、活用を検討していく。

Q 個別補助制度創設への対応は

A 令和2年国予算で道路の橋梁等の老朽化対策として個別補助制度が創設される。長寿命化修繕計画を策定公表し位置付けられた事業を支援する。対応について伺う。

A 社会資本整備交付金を活用し財源確保に努めているが個別補助制度へと移行する。国・県からの情報を注視し適切に対応していく。



Q

アグリテック集積戦略とはどんな取り組みなのか

A 「新たな企業を誘致するための取り組み」である

馬場 茂

スマホはこちらから



Q 「儲かる農業都市ふかや」を目標にアグリテックに取り組むとあるがどんな取り組みなのか。

A 昨年度深谷の産業構造を調査したところ、一次産業である農業と二次産業のうちの食料品製造業が、他産業への波及効果が高いとの結果が得られ、農業を伸ばし市や農家が抱える農業課題を解決する技術を持つアグリテック企業の誘致と集積を進め、一次二次三次すべての産業に相乗効果をもたらし、結果として深谷市全体が儲かる都市となることを目指していくものである。

Q ベジタブルテーマパークとはどんな取り組みなのか。

A 深谷市全体を仮想の野菜のテーマパークに見立て、市内の畑やお店など至る所で野菜や農業の魅力について「知る」「味わう」「験す」「買う」という切り口から楽しんでもらうことを目指すものである。

Q 農業の後継者不足が大きな問題になっている。若い意欲ある人材を



ネギの全自動移植機

育てる必要があると思うが対策は。

A 就農相談の際は、希望者の技術の程度や計画性などを把握し、県、JA、出荷団体、地元の農業者の方々などと連携を図りながら対応し、希望者には研修先のマッチングを行っている。また農業用機械の購入に際しての補助制度や、国で行っている「農業次世代人材投資事業」なども積極的に活用している。儲かる農業都市を実現させ、農業の魅力を高め就農意欲をさらに醸成できるよう取り組んでいく。

Q

深谷市の農業全般について

A 生産者と連携した個々の課題に取り組んでいる

Q 現在、市内の農業現場で、具体的に取り組んでいる事例を、行政として把握しているか。

A 市では、農業を核とした各産業のブランディング化を展開している。また、若手農家が集まる勉強会や、加工・物流等の現場視察を行い、それぞれの特性の違いを知る視察を実施している。その他、生産者と飲食店の料理人などと一緒に、種苗会社の生産試験場の見学や、特定の野菜の新メニューの開発などで、現場における課題やニーズの理解に努めている。

Q 儲かる農業を実現するために、行政として、どんな施策を考えているか。

A 現在、産業ブランディング推進方針を定め、「アグリテック集積戦略」「野菜を楽しめるまちづくり戦略」「地域通貨導入戦略」の推進を進めている。このうち、儲かる農業の実現に向けて、「野菜を楽しめるまちづくり戦略」が重要である。令



アグリテック集積戦略

湯本 哲昭

スマホはこちらから



Q

災害時に支援を必要としている高齢者や障害者の数は

A 15,718人で、名簿登録者は2,848人である

Q 大規模な災害が発生した場合、高齢者や障害者は自力で避難できない。支援を必要としている人数と名簿登録をしている人数はどうか。

A 災害時の避難で支援を必要とする高齢者や障害者は、15,718人。災害時等要援護者名簿登録者は、2,848人で、18%である。

Q さりなる災害時等要援護者名簿登録の促進が必要ではないか。

A 対象者の4割を占める一人暮らしの高齢者の中には、まだまだ元気な方もいるので名簿登録の割合は、高いと考えているが、市のホームページや民生委員を通じて周知する。

緊急通報装置の普及が必要では

Q 一人暮らしの高齢者や障害者で急に助けが必要なときに役立つ緊急通報装置の普及が必要ではないか。

A 慢性的な病気がある一人暮らしの高齢者や重度の身体障害者を対象に、押しボタン式の操作が簡単な緊急通報装置で、急病など緊急時の救

Q

一括工事ではなく市内業者に機会を与えるべきでは

A 1社で行うことで工事の円滑化を図ることができる

佐久間 奈々

スマホはこちらから



Q 花園IC拠点整備プロジェクトの道路工事の一般競争入札の条件は、過去15年間に公共事業の道路工事において元請けで、1件の請負金額が2億5千万円以上の工事実績があるものとしている。一括工事ではなく、工区を区分して資格を低めれば多くの市内業者も入札に参加できたと思う。市内経済活性化は、花園IC拠点整備プロジェクトの重要な目的の一つである。多くの市内業者に機会を与え、広く経済効果を発生させるといった発想はなかったのか。

A 工事を1社で行うことで工事の円滑化及び道路利用者の安全と利便性が確保できることから一括工事とした。

Q 今回の条件の設定理由は。A 大規模な道路工事のため一定規模の工事実績を条件とした。

Q 条件に該当し、市内経済活性化に資する、市内に本社がある業者は何社どこか。A 古郡建設株式会社1社である。



ふかや花園駅前土地区画整理事業道路改良工事（その1）

一賃貸借契約が結ばれていない理由

Q 深谷市は三菱地所・サイモン株式会社と事業契約を締結したが土地賃貸借契約が結ばれていない。合意できていない事項があるのか。

A 合意は図られている。事業の進捗をみながら適切な時期に締結する。

Q

中瀬地区の畑の冠水について

A 現在、対応方法について検討を行っている

武井 伸一

スマホはこちらから



Q 中瀬地区の冠水について、地元から度々、苦情を頂いている。対応について、検討中である事は承知しているが、分かる範囲で現在の進捗と今後の方針について聞きたい。

A 冠水被害改善のため、中瀬地区を含む豊里地区全体としての排水について見直しが必要であることから、今年度に豊里地区排水計画及び基本計画策定業務委託を実施している。その中で、豊里地区における排水路の現状や冠水箇所を調査し、その原因等を把握した上で、現在、対応方法について検討を行なっている。今後は、その結果に基づき、実施計画を策定する予定である。

一渋沢栄一翁と青淵公園について

Q 青淵公園には、青淵由来の石碑があるが、もっと目に付きやすい工夫をしたらどうか。

A 石碑周辺の植栽などの維持管理の強化を図りたい。石碑までの案内看板の改善を検討する。



青淵由来之碑

鈴木 三男

スマホはこちらから



助活動に役立つ装置。利用登録は、498人。さらに周知に努める。

市民の使いやすいバスに

4月からの運行で何が変わるか。

A 4項目の変更である。①循環型からシャトル方式に②乗車距離に応じた料金体系に③夜の運行時間の短縮④乗り継ぎ割引の廃止など。

一日乗車券を継続すべきでは。

定額乗り放題サービスを廃止。

デマンドタクシーにすべきでは。

深谷市の面積が広いので難しい。

災害時の要援護者名簿登録の対象者と登録者の状況
2019年4月1日現在

援 護 区 分	対 象 者	登 録 者	登 録 割 合
一人暮らしの65才以上	8,420	1,798	21.3%
75才以上の高齢者のみの世帯	9,748	2,027	21.8%
介護保険で要介護の4と5の認定の方	1,564	186	11.9%
身体障害者の1級と2級の方	2,217	456	20.6%
療育手帳のBとAの方	502	112	22.3%
その他(災害時に自力の避難困難者)		256	
合 計	22,451	4,835	
ダブリを除いた人数	15,718	2,848	18.1%

Q

深谷の価値を高める千載一遇のチャンスである

A

盛り上がりを一過性にさせたくない

石川 いしかわ

克正 かつまさ

スマホは
こちらから



Q 過去にあった大河ドラマゆかりの地を先進地として視察させてもらった。ドラマ放映1年前の取り組みが何より重要である。新年度の取り組みは。

A 市全体の活性化を図っていくための事業を展開していく予定である。「オール深谷」で取り組みを強化する。その上で民間の活力を生かすためのインセンティブは。

A 推進協議会としても民間の活力を応援できる仕組みを考えていく。

Q 市民にもっと知ってもらうため、渋沢栄一顕彰事業も民間の力を生かせる領域だと思うが。

A 栄一翁に関する資料の貸し出しや人材の紹介等を行い、顕彰事業の展開をしやすくなるよう取り組む。

Q 県も前向きと聞いているが。

A 埼玉県も新年度当初予算案に、関連予算として総額約8千6百万円を計上している。市と同様に県としても取り組んでいくと聞いている。

Q 市長に聞きたい。深谷の価値を



渋沢栄一翁ふるさと館
「オーク OAK」街なか交流拠点

高める千載一遇のチャンスである。トップマネージャーとしてのイメージネーションは。

A 盛り上がりを一過性にさせないために必要なのは、様々な取り組みだけでなく、地道な活動であると感じる。努力されたそうした方々が報われる振興環境を作っていくことが行政の役割である。さらに「深谷へ行ってみよう」というお客様を増やすには、「おいでよ深谷へ」という市民一人一人の心がけが大事であり、市民の力をお借りしていきたい。

Q

現在のふっかちゃんでんきの契約件数は

A

民間事業者99件、一般家庭20件である

村川 ミルク

徳浩 おやし

スマホは
こちらから



Q ふかやeパワー（ふっかちゃんでんき）の民間事業者、一般家庭を対象にした契約件数は。

A 令和2年1月末現在、民間事業者99件、一般家庭20件で余剰電力の買取7件となっている。

Q 公共施設のふかやeパワー利用率は。

A 1月末現在、250件中122件で約48%である。

Q ふかやeパワーに切り替えていない公共施設があるが理由は何か。

A 理由は二つで、契約期間が定められ契約期間中である場合と、非常に安い単価で契約しているため、ふかやeパワーでは同程度の価格で供給することができない場合である。

Q ふかやeパワーの黒字化にはどれくらいの契約が必要か。

A 黒字化には約1万7千キロワットの契約容量が必要だが現在は約1万1千キロワットである。あと約6千キロワットの契約容量が必要である。



契約するともらえます

Q 黒字化しなければ、ふかやeパワーは、事業収益を地域に還元し地域課題の解決に貢献できないというのでは、より安い単価で電力を提供している民間の事業者にはかわない。素晴らしい理念があるのだから、お金を掛けずにできるサービスの提供を今すぐ市民に分かる形で実行するべきではないか。

A 具体的な市民サービスや課題解決策については、検討委員会を抽出された一覧を会社側に提供している。

Q

福沢諭吉翁の故郷の大分県中津市との交流について

A

友好都市、締結の考えはない

茂木 もてぎ

一郎 いちろう

スマホは
こちらから



Q 中津市との今後の交流について。

A 市では、新潟県南魚沼市、岩手県田野畑村、静岡県藤枝市、群馬県富岡市の3市1村と友好都市の関係がある。国際交流については、アメリカ合衆国カリフォルニア州フリーモント市と姉妹都市提携を、また中華人民共和国北京市順義区と友好関係都市提携を行っている。いずれも民間交流や行政間交流などを契機とした友好都市締結を、合併後も引き継いでいるものである。中津市との交流については現在、友好都市締結に至る規模の交流や歴史的背景がないことから、市としては現時点での友好都市の締結を始めとする交流を進めていく考えはない。

Q 福沢諭吉翁が青年期を過ごした中津市とは新旧一円札の肖像としてのつながりがあり、新一万円札が発行されるタイミングで「新旧一万円札引き継ぎイベント」のようなものを実施すると、市のPRにつながるのではないかと思うが考えはどうか。

ー浄水場緑地帯の有効活用ー
Q 岡部浄水場に柑橘類が実っているが緑地帯の有効活用について。

A 新旧一円札の引き継ぎイベントについては、アイデアの一つとして、参考にしたい。

A 実の処分は、浄水場に来場した市民が持ち帰れるよう検討する。浄配水場は、水道水を作る施設のため、関係する薬品以外の使用が禁止であり、樹木に消毒ができないため、害虫がつきづらい樹木の選定となる。



浄水場に実る柑橘類

Q

小学生児童の通学用ヘルメット使用の管理状況は

A

管理徹底について関係者との協議を重ねたい

今井 いまい

慶一郎 けい いちろう

スマホは
こちらから



他自治体の事例等を充分に調査し、公共施設の有益な利用について検討していく。

ー公共施設適正配置計画の進捗はー
Q 本計画の進捗状況について聞きたい。

A 平成25年度から令和4年度までの削減目標に対して、令和元年度時点でおおよそ7割の進捗。施設数で言うと、28件の廃止（うち4件は民営化）である。



児童の安心安全を守る通学用ヘルメット

ーネーミングライツ制度を提案するー

Q 渋沢栄一翁の生誕地として本市が全国に認識される今、ネーミングライツ制度を利用して、公共施設の有効的利用と企業誘致等を戦略的に取り組んでいけないか。

A ネーミングライツ制度については、企業側にもメリットの見込める制度である。本市としては今を好機と捉え、自主財源確保の面からも、

- Q** 川本中学校グラウンドは、今後も台風の被害を受ける可能性がある。グラウンド移設の考えはあるか。
- A** 中学校のグラウンドは、中学校設置基準において定められている。この基準に基づき近隣の代替地について検討したが、適切な場所は見当たらなかった。引き続き、移設の可能性を含め検討していく。
- ―空き家対策について―**
- Q** 空き家の増大が顕著であり、解消等が急務である。市では、具体的にどのような対策を行っているのか。
- A** 空き家所有者への適正管理依頼の通知、固定資産税納税通知書への啓発チラシの同封などを行っている。また、令和2年度から司法書士による無料相談を開始する予定である。
- Q** 不動産関係団体への情報提供はできないか。
- A** 不動産関係団体とは、既に様々な連携を行っているが、個人情報取り扱いなど課題もあるため、今後



川本中学校グラウンド

A

移設の可能性を含め、検討していく

Q

台風で被災した川本中学校グラウンド移設の考えは

調査研究し情報提供できるような体制を構築していく。

永田

勝彦

スマホはこちらから



―瀬山地区の健康被害について―

Q 瀬山地区では工業団地からの焼却煙により健康被害が発生している。企業に対し早期抜本対策を。

A 市では、市内各所で定期的に大気の測定を行っているが、瀬山地区では特に異常値は出ていない。今後も、大気汚染防止法の指導権限を持つ県、工場の立地する熊谷市と協力し、監視・指導を行っていく。

Q

高齢者の「買い物」手段をどの様に考えているのか

A

「買い物支援サービス」を一部地域で実施している

福島

秀樹

スマホはこちらから



Q 「買い物支援サービス」を拡大していく方向性は。

A 市内8法人が買い物物の送迎協力を、また市内7店舗が買い物及び交流場所の提供を申し出ている。今後、自治会と調整し実施予定である。

―「くるりん」バスの予約乗り方は―

Q 高齢者から、予約の仕方・乗り方がわからないと言った意見があるが。

A 受付センターに電話して、乗車場所・行先を伝えるだけで、受付者が丁寧に対応している。

Q 高齢者に優しい説明や乗車率向上に向けた取り組みはしているのか。

A 市民の皆さまの集まる場所に向き「ミニミニバスくるりん」の活用術」講座を開催している。今後も積極的なPRに努めたい。

―渋沢栄一顕彰事業、お土産作成は―

Q 渋沢栄一翁の「かるた」「マンガ」を作成し、お土産にしては。

A 民間事業者などが中心となり作



福沢諭吉翁関連のお土産

成することが効果的であり、継続的な取り組みにつながる。民間事業者などからアイデアが持ち上がったときたら、必要な支援を行う。

―「渋沢栄一翁かるた」大会開催は―

Q 子供からお年寄りまで楽しめる「渋沢栄一翁かるた」大会の開催は。

A 新たな「渋沢栄一翁かるた」が出来上がった際には、渋沢栄一顕彰事業の一つとして、渋沢栄一記念館主催、または、市民団体主催のイベント支援を行い、幅広くPRしたい。

Q

上敷免煉瓦工場跡の公開で事務所と窯との関係が悪い

A

民間企業との協議を含め魅力の持てるよう検討する

高田

博之

スマホはこちらから



の紹介等の情報提供をしていく。

―新型コロナウイルスについて―

Q 新型コロナウイルスの深谷市に入っている情報はどこまでか。

A 国と都道府県が役割を担っており市では詳細は把握していない。県が必要とした場合情報が提供される。

Q ウイルスに感染したような時はどうすればよいか。

A 感染が心配な場合は、県民サポートセンターに相談をする。



ホフマン輪窯6号窯外観

Q 事務所とホフマン輪窯との関係が悪い。

A 平成19年に重要文化財構成施設が市に寄贈され、それ以外の会社所有地が民間企業に売却された。結果として、施設それぞれが飛び地のようになっている。多くの方が見学にすることが予想され、魅力ある場所になるよう検討していく。

Q 渋沢栄一翁の新札と大河ドラマをどう生かしていくのか。

A アンドロイドの活用、記念館中の家、ホフマン輪窯、論語の里の整備等、継続して進めていく。また大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会で、商品開発や来場者対応、回遊ルートの検討等を進めていく。

Q 花園拠点事業と手を組めないか。

A 関連施設の案内や深谷市の魅力を味わってもらえる案内をしていく。

Q 新庁舎も大いに利用すべきだ。

A 7月に開庁する庁舎の1階フロアの東西に総合案内を配置し、その中で渋沢栄一翁関連施設やイベント

議会のうごき

1月 行事内容

8(水) 深谷商工会議所
新春賀詞交歓会

12(日) 深谷市成人式

23(木) 第三区議長会
議員研修会及び懇親会

29(水) 議員全員協議会

29(水) ふかや市商工会
新春賀詞交歓会

2月 行事内容

4(火) 深和会 行政視察 ～7日
鹿児島県奄美市ほか
・定住の促進
・防災対策・体制の強化
・地域おこし協力隊

4(火) 深谷同志会 行政視察 ～6日
大分県中津市ほか
・福沢諭吉翁の顕彰事業
・コミュニティバス事業
・職と農業基本計画

5(水) 深政クラブ・公明党 行政視察 ～7日
岐阜県可児市ほか
・観光行政
・議会改革

8(土) 渋沢栄一翁生誕祭

14(金) 議会運営委員会、議員全員協議会

21(金) 議会運営委員会
議会開会
議案説明
予算特別委員会

27(木) 議案質疑

3月 行事内容

2(月) 総務委員会

3(火) 福祉文教委員会

4(水) 産業建設委員会

5(木) 予算特別委員会

6(金) 予算特別委員会

11(水) 一般質問

12(木) 一般質問

13(金) 一般質問

17(火) 議会運営委員会
議会閉会
議員全員協議会

議員全員協議会

市から議会へ次のような報告がありました。

新幼稚園建設

3歳～5歳児各クラスを配置した園舎に子育て支援室を併設

- 建設地・常盤町62番2及び63番2（旧メディカルセンター跡地）
敷地面積 5,364.61 m²
- 建物概要・木造（保育室・職員室・子育て支援室）
一部鉄筋コンクリート造及び鉄骨造（調理室及び遊戯室）
平屋建て 延床面積 1,469.16 m²

建設スケジュール

令和2年3月 工事本契約

建設工事

令和3年3月 建設工事完了

4月 新幼稚園開園



6月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
	6/1	2	3	4	5	6
		(開会) 議案説明	議案説明		議案質疑	
7	8	9	10	11	12	13
	議案質疑	福祉文教 委員会	産業建設 委員会	総務 委員会		
14	15	16	17	18	19	20
		一般質問	一般質問	一般質問		
21	22	23	24	25	26	27
	採決 (閉会)					

編集後記

令和2年第1回定例会は、今まで経験したことのない新型コロナウイルスの流行禍の中での開催となりました。県内では一般質問を取りやめにした議会もありましたが、深谷市議会ではすべて予定通り実施いたしました。今議会では予算特別委員会を設置し、二日間にわたり新年度の予算審査を実施いたしました。市民の皆様の税金が有効に使われるよう、今後とも議会としてのチェック機能をしっかりと果たして参りますので、よろしくお願いいたします。また、新型コロナウイルスの一日も早い終息を願っております。

馬場 茂

ふかや発見



今号表紙の作品名は

風光る

五月の澄んだ空を華麗に、そして勇壮に舞う鯉のぼり。

ダイナミックに大空を泳ぐその姿は、見る人の心に清々しさや大らかさを与えてくれます。

(ふかや緑の王国写真コンテスト応募作品)

編集委員会

〔編集責任者〕 議長 清水 健一

〔委員長〕 茂木 一郎 〔副委員長〕 鈴木 三男

〔委員〕 小嶋 隆 福島 秀樹 湯本 哲昭
柴崎 重雄 馬場 茂 武井 伸一

議会の生中継・録画配信

<http://fukaya.gijiroku.com>

